

ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト

～世界で輝け未来のトップアスリート～

2019年度 応募要領

1. 趣旨・目的：

このプロジェクトは、多くの子どもたちや障がい者に自分の可能性に挑戦する機会を提供します。このプロジェクトによって、多くの将来性豊かなアスリート「ライジング・スター(希望の星)」が日本全国から発掘・育成され、世界で活躍することを目指します。

2. 主催：公益財団法人日本スポーツ協会

3. 協力：公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

4. 後援：スポーツ庁、公益財団法人日本中学校体育連盟、公益財団法人全国高等学校体育連盟、公益財団法人日本高等学校野球連盟

5. 概要：

このプロジェクトでは、オリンピック競技、パラリンピック競技それぞれについて、あらかじめ対象競技を設定して行います。

● 対象競技

【オリンピック競技／5 競技】

水泳(飛込)	ボート	ウエイトリフティング
ハンドボール(女子)	7人制ラグビー(女子)	

【パラリンピック競技／6 競技】

陸上競技(身体障がい)	ボッチャ	パワーリフティング
水泳(身体障がい)	車いすフェンシング	アイスホッケー

● ステージ

第1ステージ(応募)

全国から条件を満たした方の応募を受け付けます。定員を超える応募があった場合は、応募内容を基に審査を行い、第2ステージへの通過者を決定します。

第2ステージ(測定会)

第1ステージ通過者を対象に、測定会を実施し、測定結果等に基づいて第3ステージへの通過者を決定します。

- ・オリンピック競技：体力測定
- ・パラリンピック競技：対象競技の競技測定等

【オリンピック競技】

<測定会>

期日	エリア	都道府県	測定会会場
9/22(日)	北海道・東北	北海道	札幌国際大学
10/26(土)	関東①	東京都	亜細亜大学
11/2(土)	関東②	東京都	武蔵野総合体育館
11/9(土)	北信越・東海	岐阜県	岐阜メモリアルセンター
10/13(日)	近畿	滋賀県	立命館大学(BKC キャンパス)
10/19(土)	中国・四国	愛媛県	愛媛県武道館
10/26(土)	九州	福岡県	久留米大学

【パラリンピック競技】

<測定会>

期日	エリア	都道府県	測定会会場
9/22(日)	東地区①	東京都	東京都障害者総合スポーツセンター

11/4(祝・月)	東地区②	神奈川県	横浜ラポール
9/28(土)	中地区	京都府	ハンナリーズアリーナ・京都アクアリーナ
9/8(日)	西地区	福岡県	アクション福岡

- ※ 東地区①の東京会場は、水泳(身体障がい)の測定を実施いたしませんので、水泳(身体障がい)を希望される場合は、他の3会場(横浜、京都、福岡)を選択してください。
- ※ 測定会場については、上記以外に追加で実施する可能性があります。順次ホームページで公開いたします。

第3ステージ(検証)

第2ステージの結果、対象競技団体から有望者として選考された者を対象に、合宿やトレーニング等による「検証」を行います。「検証」の期間は、2020年10月末までとし、その期間中に次のステップ(対象競技団体が実施する育成プログラム)への対象者とするかどうかを決定します。

6. 参加料：無料

7. 交通費・宿泊費補助：

● オリンピック競技

補助なし

● パラリンピック競技

第2ステージ(測定会)の測定会への参加に伴う交通費・宿泊費を日本スポーツ協会が定める規定に基づき支給する(参加者本人1名分と介助者1名分：合計2名分。公共交通機関利用の実費を参加の翌月末までに指定金融口座(本人または保護者名義)へ振込む)。

なお、参加者が18歳未満の場合で、その保護者が参加する場合、保護者(介助者も兼ねる)1名分の交通費・宿泊費も同様に支給する(参加者本人1名分と保護者1名分：合計2名分。公共交通機関利用の実費を参加の翌月末までに指定金融口座(本人または保護者名義)へ振込む)。※介助者は、参加に伴い参加者本人に介助が必要な場合に限る。※保護者、介助者が別々である場合、参加者を含め計3名分を支給することはできません。

8. 応募期間：

オリンピック競技：2019年6月17日(月)～9月2日(月)

※ 測定会への参加可否は、原則として、9月13日(金)までに通知する。

パラリンピック競技：2019年6月17日(月)～8月19日(月)

※ 測定会への参加可否は、原則として、8月30日(金)までに通知する。

9. 応募方法：

専用オンラインシステム (<https://risingstar.japan-sports.or.jp/>) から応募期間内に応募すること。

10. 応募条件等：

● オリンピック競技

◇ 年齢：2019年4月1日現在で満12歳から満17歳の者

※ 2001年4月2日から2007年4月1日までに生まれた者

● パラリンピック競技

◇ 年齢：2019年4月1日現在で満12歳以上の者

※ 2007年4月1日以前に生まれた者

◇ 障がい種別：

※ 各競技において、以下のいずれかの障がいに該当する者で、各競技のクラス分けに該当する障がい程度、運動機能であること。

※ 低身長症や軽度の機能障がい等、身体障害者手帳をお持ちでない方でもエントリーいただけます。

競技	対象障がい
陸上競技（身体障がい）	肢体不自由、視覚障がい、低身長症
ボッチャ	重度脳性まひや同程度の四肢機能障がい
水泳（身体障がい）	肢体不自由、視覚障がい、低身長症
パワーリフティング	下肢に障がいのある肢体不自由、低身長症
車いすフェンシング	下肢に障がいのある肢体不自由
アイスホッケー	下肢に障がいのある肢体不自由

◇ その他：

本プロジェクトの趣旨として新たな競技へチャレンジすることを目的としていることから、以下については、選考の対象とはなりません。

- ・対象競技の NF 育成指定もしくは強化指定選手経験者 ※NF：中央競技団体

※ボッチャ競技は上記に加え、以下についても対象となりません。

「日本選手権（予選含む）3回以上出場したことがある者」

【上記ボッチャ競技に関するお問い合わせ】

日本ボッチャ協会 担当：矢作 MAIL：boccia.j.star@gmail.com

● 共通

◇ 日本国籍を有する者

◇ オリンピック競技大会またはパラリンピック競技大会出場に向けて意欲がある者

◇ 性別は問わない(オリンピック競技の「7人制ラグビー」および「ハンドボール」は女性のみ)。

※ 応募時点で対象競技を一つに特定する必要はありません。

◇ その他：以下については、第2ステージ内定者を選考する際の評価資料とする。

- ・ 新体力テストの測定結果(推奨)

テスト項目のうち測定結果を有する項目を応募時に申請すること。

<注意事項>

- * 以下に基づき実施した測定結果とする。

測定時に小学6年生の場合 → 新体力テスト実施要項（6～11歳対象）

http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/stamina/05030101/001.pdf

測定時に中学1年生以上の場合 → 新体力テスト実施要項（12～19歳対象）

http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/stamina/05030101/002.pdf

- * 具体的な測定結果が分からない場合は、テストを実施した団体(学校等)へ確認するか、覚えている範囲で入力すること。
- * 測定項目によっては、家族や本人が測定した結果でも可とする。

- ・ 自己PR写真・動画(推奨) ※パラリンピック競技のみ

車いす、立位ともに、日常生活で使用している車いすや装具を使用し、移動あるいは歩いている(可能であれば走っている)様子(全身)を対象者の横または斜め前方から撮影した写真・動画を応募時にアップロードすること。時間は10～15秒程度。

<注意事項>

- * 推奨フォーマット：.mov/.mp4/.mpeg4/.avi/.wmv/.jpg/.jpeg/.png、容量制限：100MB
- * 選考する際の評価資料とするため、日本スポーツ協会の他、対象競技の団体関係者等が動画を閲覧することを予め御了承ください。

11. 同意事項：

本事業への応募に当たり、以下事項へ同意すること。なお、応募者が18歳未満の場合は、保護者の同意を得ること。

(1) 本事業の概要を理解したこと。

(2) 事業期間中の健康管理に十分配慮し、良好な健康状態を目指すこと。

※ 医師からの運動制限がある場合やスポーツ実施時に留意すべき事項がある場合などは、必ず事前に医師に相談するとともに、測定会や合宿等に参加する際、事前に日本スポーツ協会へ申し出ること。

- (3) インフルエンザやノロウイルス等を含めて参加が不可能と判断された場合、参加しないこと(帰宅すること)。
- (4) 応募者および保護者の個人情報に関して、日本スポーツ協会の責任の下、厳重に管理して本事業に関わる目的以外には使用しないこと、また特定の対象競技団体から有望者として選考された場合は、当該競技団体が本事業に関わる目的のために使用することを理解したこと。
- (5) 事業中に収集される測定データ等は、個人を特定できないよう処理したものを、学会や学術誌、メディア等に発表する可能性があること、また、専用オンラインシステムにおいて、競技団体や都道府県体育・スポーツ協会が検索・閲覧し、個人情報の開示請求をする場合があること。
- (6) 事業中の写真や映像を報道発表や日本スポーツ協会のホームページ、ニュースレター、広報物等に掲載する可能性があること。
- (7) 事業中に事故またはけがが発生した場合の処置については、参加者各自で責任を負うこと(発生時に本事業関係者による応急処置は実施)。

12. その他：

- (1) 測定会や合宿等の参加者を被保険者として下記の傷害保険に加入します。この補償内容では不十分と思われる場合は、この保険とは別に各種保険会社の提供する保険に加入してください(手続きや費用負担は各自)。

補償内容(保険金限度額)

補償内容	補償額	補償内容	補償額
死亡、後遺障害保険金	200万円	通院日額	2,000円
入院日額	3,000円	賠償責任保険金	500万円

- (2) 測定会当日は体力測定等を行いますので以下をお持ちください。
 - ・ トレーニングウェア(運動できる服装)
 - ※パラリンピック競技の「水泳(身体障がい)」の測定希望者は、プールでの測定があるため、水着、帽子、ゴーグル等を持参すること。
 - ・ スポーツ活動用シューズ(室内用)
 - ・ 健康保険証
- (3) 天候不順等で測定会等の開催を中止する場合は、申込時に登録された連絡先(メール)に連絡する他、日本スポーツ協会ホームページ等によりその旨を掲載します。

<問合せ先> 公益財団法人日本スポーツ協会 J-STAR プロジェクト事務局
 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
 TEL: 03-6910-5809 E-mail: j-star@japan-sports.or.jp